

RPPC メールマガジン 第 718 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 3 月 22 日発行）

■先週・今週の報道発表

港湾の中長期政策、須崎港の港湾計画等の審議

～「交通政策審議会 第 70 回港湾分科会」の開催～【国土交通省】

■RPPC 事務局からのお知らせ

NPO 法人山形県リサイクルポート情報センターのメルマガを添付いたしました。

■リサイクルポートに関する最新の情報

1. 鹿児島港、福山港で 30 年度新規事業。クルーズ、埠頭再編。
2. 船舶リサイクル法案が閣議決定に
3. 「交通政策審議会第 70 回港湾分科会」を開催

=====

◆先週・今週の報道発表

港湾の中長期政策、須崎港の港湾計画等の審議

～「交通政策審議会 第 70 回港湾分科会」の開催～

詳細につきましては下記 URL をご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/port01_hh_000199.html

=====

◆リサイクルポートに関する最新の情報

1. 鹿児島港、福山港で 30 年度新規事業。クルーズ、埠頭再編。

国土交通省港湾局は 3 月 13 日、交通政策審議会港湾分科会第 11 回事業評価部会（小林潔司部会長）を開催し、30 年度新規事業候補として鹿児島港クルーズ拠点整備事業、福山港埠頭再編事業について審議し、いずれも新規事業採択は適当である、と答申した。

鹿児島港の国際クルーズ拠点整備事業は、中央港区（マリポートかごしま）において、水深 10m 岸壁、延長 410m を整備する。総事業費は 89 億円で、港湾整備事業は 78 億円、事業期間は 30 年度

～33 年度。

また福山港のふ頭再編事業は、鉄鋼業や造船業の国際競争力の維持・強化を図るため、箕島地区に水深 12m 岸壁延長 260m を整備する（既存埠頭の改良）。総事業費は 142 億円で、岸壁改良事業 54 億円、前面泊地の浚渫事業 53 億円など。

2. 船舶リサイクル法案が閣議決定に

安全・環境に配慮した船舶の解体を確保し、適正な船舶リサイクル制度の構築を目指した「船舶の再資源化解体の適正な実施に関する法律案」が 3 月 9 日閣議決定された。

船舶の解体については、2009 年に国際海事機関（IMO）が安全・環境に配慮した船舶の再資源化のための国際ルールとして「シップリサイクル条約」を定めており、今回の閣議決定は同条約に基づき、国内で具体化するもの。

3. 「交通政策審議会第 70 回港湾分科会」を開催

国土交通省港湾局は 3 月 13 日、「交通政策審議会第 70 回港湾分科会」を開催し、須崎港の港湾改訂計画、並びに福山港、松山港、鹿児島港の各港湾計画一部変更について審議し、いずれも原案通り適当であると答申した。

改訂計画の須崎港は目標年次を 40 年代前半とし、石灰石やセメントの移・輸出増大に対応するため、大峰地区の既存岸壁（水深 9m 延長 165m）並びに既定計画の水深 10m 公共岸壁を集約し、水深 13m 1 バース延長 260m を計画。また港町地区においては、既定計画の大規模地震対策施設を削除し、既設の水深 7.5m 延長 260m のうち、延長 130m を大規模地震対策施設として位置付けた。

【港湾空港タイムス 18 年 03 月 19 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長代行：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

ツネイシカムテックス（株）

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。